

在学生および卒業生の就職不安と悩みをサポートする就職支援

古市 恵美子, 平川 幹和子

福岡国際大学

国際コミュニケーション学部

(furuichi, miwako)@fukuoka-int-u.ac.jp

概要：大学生の就職難と就職後の早期離職問題は、非常に深刻なものである。このような状況に対して、福岡国際大学では就職支援プロジェクトを構築し、在学生と卒業生をサポートしている。本プロジェクトの中心であるコミュニティサイトでは、将来に不安を感じている在学生に対して卒業生や教員が助言を、仕事に悩んでいる卒業生に対しては教員がインターネット上で助言を行っている。さらに、ブログやメールによる求人情報の提供、就職試験対策用動画の提供など、既卒者を含む学生の就職活動を支援している。

1 はじめに

大学生をとりまく深刻化する就職困難な状況は、就職活動の長期化による大学生活の圧迫や精神的疲労に起因するフリーターやニートの増大、ミスマッチ就職による早期離職など大きな社会問題を生んでいる。福岡国際大学においても、度重なる授業への欠席やそれに伴う勉学の遅れ、蓄積する疲労と失望からの就職への諦めなど、深刻な問題となっている。

こうした状況を改善するため、本学では、文部科学省の大学教育・学生支援推進事業【テーマ B】学生支援推進プログラムの一環として、在学生と卒業生の就職活動をサポートするための就職支援プロジェクトを構築し、実施している。

本プロジェクトは、情報通信技術（ICT）を用いたコミュニティサイトを核とし、在学生・卒業生・教員相互の交流を活性化させることで様々な問題の解決を図っている。また、資格試験対策等の就職支援教材を e-learning にて提供することで、在学中はもとより社会に出た後の学びをサポートしている。この他にも、実際の体験を直接聞ける卒業生によるキャリア講演会や、教職員など身近な者には言いにくい内容を専門家に相談できるキャリアカウンセリングなど、就職活動をサポートする内容で構成される総合的なプロジェクトとなっている。

このような取り組みによって、在学生は「希望の就職の現実」をイメージしながら「就職の不安」を解消していくことになる。これは、ミスマッチ就職による早期離職の減少にもつながるものと考えられる。また卒業生は、就職後に生じる種々多

様な「仕事の悩み」を教職員や他の卒業生に相談できるとともに、e-learning による学習で社会的スキルアップを目指すことにより、「仕事の悩み」の解消につながると考えられる。一方、教員においても、卒業生を含む学生の就職支援を通して就職指導の意識と能力を高め、講義にフィードバックすることで教育力を高めることができると期待できる。

本論文では、在学生・卒業生・教員相互の交流を行うための SNS（Social Networking Service）型コミュニティサイトと e-learning システムを中心に構築した福岡国際大学の就職支援プロジェクトについて報告する。

2 就職支援プロジェクトの概要

本プロジェクトは、従来、福岡国際大学にて行われていた就職支援において不足していた ICT を利用したサポートを中心に行われている。そのため、正規授業に組み込まれているキャリア教育とは別に、卒業後の学生（卒業生）をも含めた内容となっている。以下に主要な支援を示す。

● コミュニティサイト（FIUnet）

将来に対する不安や就職活動に悩みを持っている在学生や、仕事や生活の悩みを抱えている卒業生には、いつでも手軽に相談できる環境が必要である。このため、時間や場所に制約されないインターネット上にコミュニティサイトを構築し、在学生・卒業生・教員相互のコミュニケーションを行う

場としてSNS型のコミュニティサイトを用いることにした。就職支援プロジェクトの中核となる本コミュニティサイトの名称はFIUnetである。

- 就職支援用 e-learning

就職支援用 e-learning サイトでは、就職活動を支援するための教材を提供している。提供している教材は、就職試験対策用教材と資格試験対策用教材である。

- 卒業生によるキャリア講演会

在学生向けに卒業生を講師として大学に呼び、在学中の就職活動体験や現在の仕事内容などを話してもらうキャリア講演会を行っている。講師には、できるだけ在学生と年齢の近い卒業生に依頼している。似たような就職状況をくぐり抜けた卒業生の内定に至るまでの話を聞かせることにより、就職に対する漠然とした不安を抱えた在学生に、就職活動を始めるまでに何をしなければならぬかを気付かせ、具体的な行動に移る意欲を起こすことを期待している。また、すでに就職活動中の在学生は、志望業種や職種に対する考え方、就職活動の体験談を聞くことにより、自身の就職活動の参考とすることができる。

- キャリアカウンセリング

将来に対する不安を抱えた学生や、就職活動の具体的な助言を求める学生に対しては、専門家によるキャリアカウンセリングを実施し、サポートしている。学生の中には顔見知り相談するのは恥ずかしいと教職員の指導を受けるのを拒否する者も多い。相談内容によっては、キャリアコンサルタントの他、心理カウンセラーによるカウンセリングも行っている。これらは卒業生も受けることができるが、希望する学生が少ないのが現状である。

3 コミュニティサイト (FIUnet)

FIUnet は、在学生・卒業生・教職員の登録者のみが利用できる会員制の SNS 型コミュニティサイトである。学生と教職員との情報交換の場とし

て提供され、就職支援プロジェクトの中核となっている。

3.1 システムの概要

FIUnet は、Apple 社の Xserve 上に、XOOPS (eXtensible Object Oriented Portal System) を使って構築したシステムである。システム構成を図 1 に示す。

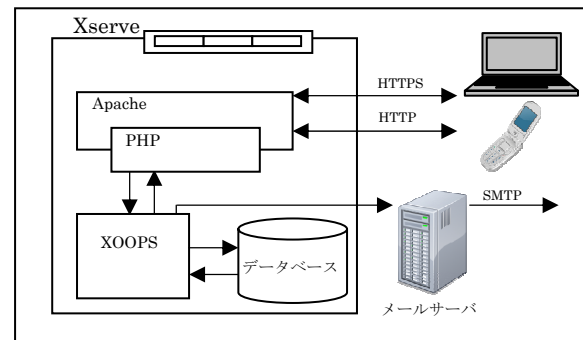


図 1 FIUnet システム構成

FIUnet は、PC 以外に、携帯からも利用可能である。自宅にインターネット接続環境がない卒業生にとっては、携帯が唯一のインターネット接続ツールになるためである。

図 2 に、PC からアクセスした場合と携帯からアクセスした場合のトップ画面を示す。



図 2 FIUnet トップページ (PC 版&携帯版)

FIUnet の主な機能は、ブログ、イベント案内、スケジュール管理、Q&A、動画投稿・配信、メール、静止画管理である。これらの機能のほとんどは、XOOPS 用に公開されているモジュールを使って実現したが、ブログ用の静止画を管理する機能については、新規にモジュールを開発し、実現した。

FIUnet の主な機能と使用しているモジュールは表 1 の通りである。

表 1 FIUnet の主な機能とモジュール

機能	モジュール
イベント案内 スケジュール管理	piCal
ブログ	WordPress ME
Q & A	plzXoo
動画の投稿・配信・管理	X_movie
メール	WebMail
モバイル対応	WizMobile
ブログの静止画一覧管理	ImageList*

*新規開発モジュール

3.2 ブログ

FIUnet の中心は、情報交換のためのブログである。全員で情報を共有するため、ブログを 1 つにまとめ、登録者全員がブログに書き込めるように設定している。

前述したように、FIUnet には様々な機能があるが、携帯から FIUnet を利用する場合は、ブログが主となる。ブログの携帯画面表示については、見やすさと使いやすさなど、卒業生からの要望を聞きながら改良を重ねた。図 3 に、PC からアクセスした場合と携帯からアクセスした場合のブログ画面を示す。

卒業生への聞き取り調査によると、携帯から記事を書き込むことは難しいが、通勤時など少し時間がある時にブログを確認しているという意見が多かったため、教員ができるだけ大学の様子などを書きこみ、頻繁に利用してもらうよう心がけている。



図 3 FIUnet ブログページ (PC 版&携帯版)

ブログを 1 つにまとめている関係上、ブログの記事件数が多くなる。このため、カテゴリーを細

かく設定し、記事を分類して閲覧しやすくしている。現在のブログのカテゴリーは、図 4 に示すように、サブカテゴリーを含めて 18 項目である。

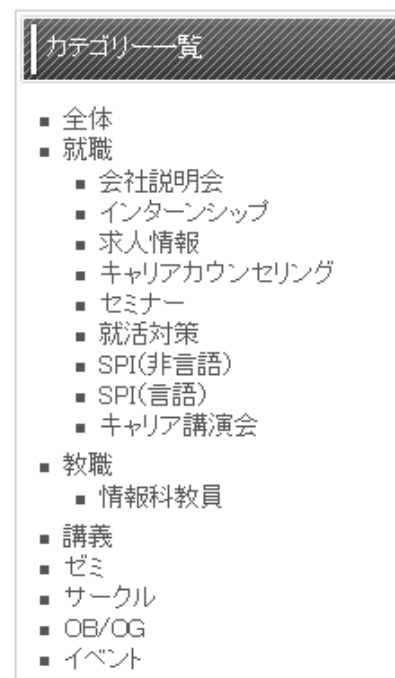


図 4 ブログのカテゴリー一覧

ブログには、会社説明会の案内や求人情報など就職に関する情報が最も多いが、卒業生から在学生へのアドバイスや卒業生の近況報告なども書き込まれる。このため、卒業生の記事をまとめた OB/OG カテゴリーを作っている。

教員は、ブログに書かれた記事を通して卒業生の様子を知ることでもあるため、FIUnet は遠く離れた地で働く卒業生と大学とを結ぶ重要な媒体となっている。

3.3 就職試験対策用動画の提供

FIUnet は、動画の投稿・配信ができる機能を有している。この機能は、PC からの利用に限られるものの、ユーザーによる 65MB までの容量の動画が投稿可能である。これはおよそ 10 分の動画にあたる。

現在、FIUnet では、本機能を使って、就職試験対策用に作成した動画を配信している。閲覧可能な動画は、次の 10 本である。それぞれ 1 本は、1～7 分半の動画となっている。

- 身だしなみ (男性編)
- 身だしなみ (女性編)

- 身だしなみ（リクルートメイク）
- 身だしなみ（ネクタイ）
- 面接対策（面接前のマナー）
- 面接対策（入室方法）
- 面接対策（座り方：男性編）
- 面接対策（座り方：女性編）
- 面接対策（退室方法）
- グループディスカッション

これらの動画は、在学生の就職活動の参考に作成したものであるが、転職を考えている卒業生にも役立つと考え、FIUnet 上で閲覧できるようにしている。

現在のところ、動画の容量が大きいため、携帯への配信は行っていないが、例えば面接会場などで直前に携帯で動画を確認したい等の要望が出てくれば、携帯での対応を検討したい。

3.4 運用と課題

FIUnet は、平成 22 年度に運用を開始した。在学生に対しては、利用説明会を開催して利用を促したが、卒業生に対しては説明会を開催することができなかったため、メールで案内を送った。

FIUnet への参加案内メールを最初に送ったのは、携帯メールで連絡可能な 47 人の卒業生に対してである。このうち、16 人の卒業生がログインして利用したことが確認できたが、利用率は 34%と低かったため、在学中から利用させておく必要があると考え、平成 22 年度の 4 年生には卒業まで FIUnet の利用を義務付けた。その結果、今年 3 月に卒業した学生は、半年経過した現在でも約 45%が卒業後も継続して使用していることがわかった。この結果から、在学中に FIUnet を利用させることが卒業後の利用につながることをわかった。

現在は、継続的な利用をさせるために必要な情報を収集しているところである。

4 就職支援用 e-learning

就職支援プロジェクトでは、就職支援用 e-learning サイトを構築して教材を提供することにより、学生の就職活動をサポートしている。提

供している教材は、就職試験対策用教材と資格試験対策用教材である。また、就職支援用 e-learning サイトは、Moodle サーバと動画サーバを利用した 2 種類のサイトで運用している。

Moodle では、就職試験対策や資格試験対策などの教材¹⁾を用意し、自学学習できる環境を整備している。このうち就職試験対策用教材は、在学生向けに作成して学内で提供していたものだが、卒業生の現況調査の結果から転職を考えている卒業生が約 20%いることがわかったため、教材を作り替え、卒業生も利用可能な就職支援用 e-learning サイトで提供することにしたものである。卒業生の現況調査では、現在の職につきながらスキルアップを考えている者や、転職を考えている卒業生から資格試験対策用教材の提供を求める声が高いこともわかったため、関連する教材を順次作成していく予定である。

現在の就職試験対策用の教材には、SPI 対策コース、エントリーシート対策コース、面接試験対策コースの 3 つのコース、資格試験対策用の教材には、IT パスポート試験対策コースが用意されている。このうち、IT パスポート試験対策コースで学習した在学生は、平成 23 年 10 月の試験を受験して自己採点において合格点を得られた。

図 5 に就職支援用 moodle サイトの画面を示す。



図 5 就職支援用 moodle サイト

動画サーバでは、動画教材の提供を行っている。デザイン会社やゲーム会社でのインターンシップ、番組制作会社や広告業界への就職を希望する場合は、グラフィック関係のアプリケーションソフトウェアを使えることが条件になる場合が多い。これらは授業で通常使用するオフィス系ソフトウェ

アと異なり、複雑な作業や専門的な知識を必要とするため、授業だけでは使いこなせていない学生が多い。そのため、学生が必要とした際に自由に学べるようにグラフィック系ソフトウェアの使用方法を動画教材として提供している。

現在、公開している動画教材は次の通りである。

- 番組制作の流れを学ぶ
- 福岡国際大学スタジオ操作マニュアル
- 3次元CGソフトウェア 基本編 (LightWave3D)
- 3次元CGソフトウェア 応用編 (LightWave3D)
- 2次元CGソフトウェア (Illustrator)
- Flashアニメーション [準備中]

このように、基本的には動画教材は在学生向けの授業補助的なものであるが、現場で働く卒業生から、使い方を知っておくと就職に有利だという情報が寄せられた場合には、それに関する動画教材の作成も行っている。

図6に動画教材サイトの画面を示す。



図6 動画教材サイト

動画教材の容量は大きいため、現在のところ、学内での利用に限定しているが、今後学外から利用したいという卒業生の要望が大きくなれば、外部から利用できるサーバ上に移行することも考えている。

5 卒業生によるキャリア講演会

卒業生によるキャリア講演会は、卒業生が実際

に経験してきた就職活動体験や現在の仕事内容などの活きた情報を、在学生が卒業生から直接聴くことができる機会である。昨今の大学における就職対策の強化で、教職員や外部専門家からエントリーシートの書き方や面接指導などを受けるためのキャリア科目が授業に組み込まれてはいるが、在学生にとって年齢の近い先輩から聞く生の声は、内定をとる道のりを身近にイメージできる貴重な場である。

卒業生によるキャリア講演会は、メールの他、ポスターやホームページで広報している。図7に広報用ポスターの例を示す。この場合は、在学生が気軽に卒業生へ相談をする雰囲気を出すために、あえてキャリア相談会としている。



図7 卒業生によるキャリア講演会のポスター

講演会の内容については、話の要点をまとめたものをホームページ上に掲載(図8)した上、講演会の様子をビデオカメラで撮影した映像を、編集して目次付けを行い「卒業生キャリア講演会動画」として動画サーバ(図9)から配信している。



図8 卒業生によるキャリア講演会ページ

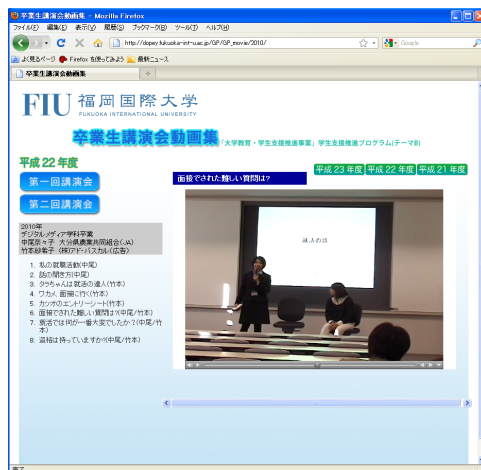


図 9 卒業生によるキャリア講演会動画ページ

講演会の動画は、学内の PC で閲覧が可能のため、病気などで出席できなかった場合はもちろん、在学生が自分の就職活動の参考にしたい時に、いつでも内容を確認することができる。

また、講演会の終了後には、在校生にアンケートを取り、在学生の意識の変化や就職活動における関心事を調査している。参加者の約 95%が講演に参加してよかったと回答している。

6 まとめ

就職活動の長期化による在学生の疲弊は、学生の未来に対する失望を増大させる要因である。また、求人数の減少に伴うミスマッチ就職による早期離職など、卒業生を取り巻く環境も厳しい。

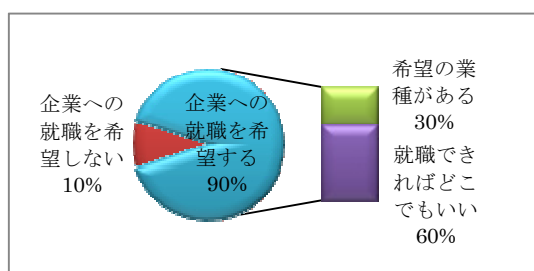


図 10 就職活動前の在学生の意識

図 10 が示すように、就職活動前においてほとんどの在学生が企業への就職を希望している。自ら進んでフリーターやニートになりたい者はいない。しかしながら、表 2 に示す講演会終了時のアンケート結果から、就職活動を行う際にどのように行動すればよいか理解していない学生が多いことがわかる。

表 2 先輩たちの話を聞いて何を学びましたか？

1	就活準備・心構え
2	面接対策
3	企業研究・業界研究
4	就活の進め方(スケジュール管理など)
5	履歴書(エントリーシート)の書き方・提出方法

また、「次に実施されたらどのようなことを先輩たちから聞きたいですか？」という問いには、「就職後の話」という回答が最も多かった。

さらに卒業生の現状調査においては、転職予備軍となる者が約半数いること、転職希望者の約 42%が大学から就職情報を提供して欲しいと考えていることがわかった。

つまり、在学生は卒業生からの活きた情報を求め、卒業生は大学(教職員を含む)から新たな求人情報や仕事に対するアドバイスを受け入れる状態にあるということである。

このことから、本プロジェクトの取り組みは、在学生と卒業生の就職活動をサポートするのに有効であると思われる。教員においてもブログに寄せられた卒業生からの意見をそのまま在学生への教育にフィードバックすることは、教育の質を高めるためには有効と思われる。

今後の課題は、利用率の向上である。そのためには、役立つ情報を発信し、役立つ教材を準備するなどの工夫が必要である。現在、e-learning による教材提供は、卒業生からの要望で充実したものになりつつあるが、動画教材の外部への提供方法を検討する必要があると考える。

謝辞 本研究は、文部科学省平成 21 年度「学生支援推進プログラム」に採択された、『在学生および卒業生の就職不安と悩みをサポートする就職支援』(福岡国際大学)事業の一部として実施されたものである。

参考文献

- [1] 古市恵美子、「SNS と e-learning による「情報」教職課程サポートシステムの構築」、平成 22 年度情報教育研究集会講演論文集、pp.356-359、2010 年

就職支援プロジェクトサイト：

<http://www.fukuoka-int-u.ac.jp/GP/html/>